

国慶節直前の動向

田中 修

はじめに

本稿では、国慶節休暇直前の李克強総理・人民銀行の動向を紹介する。

1. 国務院常務会議（9月25日）

李克強総理は、9月25日国務院常務会議を開催し、3政策を議論した（新華網北京電2013年9月25日）。

（1）投資プロジェクト審査・許認可目録の改訂

経済環境、科学技術の進歩、業種の発展など状況の変化に伴い、2004年に打ち出された政府が審査・許認可する投資プロジェクト目録は、すでに現実の需要に完全には適応しなくなっており、早急に改訂しなければならない。市場メカニズムの役割を更に発揮させ、産業のグレードアップを促進し、政府のマイクロ事務への介入を減らし、政府の作風を転換し、管理機能を高め、レントシーキング・腐敗を防止することにより、社会の投資活力を有効に前進させる。

①審査・許認可の範囲を縮小する。

市場の競争が十分で、企業に自己調節・制約能力があり、経済・法律手段により有効なコントロールが可能で、構造調整の方向に符合し、新たな過剰生産能力の発生防止に資するプロジェクトについては、審査・許認可を届出に改める。

②政府の審査・許認可がなお必要だが、計画・産業政策・技術標準を通じて誘導・コントロールが可能なプロジェクトについては、地方に委譲し、現地での監督管理能力を増強する。

③すでに審査・許認可権を委譲したプロジェクトについては、関連する事前審査・許認可権限を相応に調整することにより、効率を高める。

④職責の分業を明確にする。

地域・業種・分野をまたがるプロジェクト、及び総合的にバランスをはかり、重大な立地に関わるプロジェクトは国務院主管部門が審査・許認可し、中央レベルの管理を経る必要がある其他プロジェクトは業種管理部門が審査・許認可して、職責と権限を一致させる。

以上の原則に基づき、今回の改訂で、分散型ガス発電等の審査・許認可項目を取消・委譲し、一部の外資の参入条件を緩和する。

（2）行政審査・許認可事項の取消・委譲

政府機能の転換を深く推進し、引き続き改革ボーナス効果を発揮するため、75項目の行

政審査・許認可事項を取消・委譲を決定する。ここまでで、新しい政府が取消・委譲した行政審査・許認可事項は、すでに 221 項目に達し、市場と社会の活力を奮い立たせるという成果が顕在化してきている。

行政審査・許認可事項を減らすことを通じて、企業に更に大きな程度投資の「決定権」を与え、投資を経済構造調整を促進できる分野に誘導するのみならず、政府に実施中・事後の監督管理に更に多くの精力を傾けさせ、政府が管理すべき事をしっかり管理できるようにする。

付随する改革・法治及び関連制度の建設を加速し、順序立てて「開放」を推進すると同時に、「管理」をもタイアップさせて、開放と管理を確実に結びつけなければならない。

法に基づき遅滞なくプロジェクト・行政の審査・許認可情報を公開することにより、公平に競争し、縦割りを打破し、優勝劣敗の市場環境を作り上げるよう努力する。

とりわけ地方は市場の運用の方法を重視し、過剰生産能力の解消をさらにしっかりと有効に推進し、盲目的建設を防止することにより、政府機能と発展方式の転換を同歩調で推進しなければならない。

(3) 社会保障的性格をもつ安住プロジェクト建設推進に更に力を入れる

政府は機能を転換し、市場に権限を開放し、マクロ・コントロールをしっかりと把握すると同時に、基本的民生の保障という職責を更に好く履行しなければならない。困窮者の住宅条件を改善することは、その中でも重要な内容である。

今年に入り、社会保障的性格をもつ安住プロジェクトの建設は積極的に進展したが、一部地方では依然として資金が行き届かず、付帯施設の建設が立ち遅れ、分配・管理が規範的でないという問題が存在する。

政策を強化し、体制メカニズムを刷新し、年初確定したバラック地区改造を含む社会保障的性格をもつ安住プロジェクトの建設目標の達成を確保することにより、首を長くして期待している広範な困窮家庭が早く新居に移れるようにしなければならない。これは各レベル政府の「ハードな任務」であり、人民に対して果たさなければならない「ハードな約束」であり、消費を促進し構造を調整する有効な措置である。

このため、

- ①中央の補助金を適切に増やし、社会保障的性格をもつ安住プロジェクトとりわけ既に完成した社会保障的性格をもつ住宅の付帯施設の建設を重点的に支援しなければならない。多くの資金ルートにより社会保障的性格をもつ住宅の建設支援を検討する。社会保障的性格をもつ住宅の未使用のある地方は、措置を採用して解消に努力しなければならない。
- ②都市住宅保障条例を早急に制定し、社会保障的性格をもつ住宅の建設・管理・運営を規範化・促進し、人民大衆の「住む場所がある」という予期を安定させなければならない。
- ③公共賃貸住宅と低家賃住宅の運営一本化を加速しなければならない。

各地方は、公開・透明な公共賃貸住宅の配分・賃貸政策を制定・整備し、家賃というテ

コを十分運用して入居・退出管理を強化しなければならない。困窮家庭の異なる所得状況に応じて、差別化した補助を実施する。

しっかりと責任を果たさなければならない。国務院は社会保障的性格をもつ安住プロジェクトについて特別検査を進め、プロジェクト建設の順調な推進を促進する。

2. 人民銀行貨幣政策委員会第3四半期例会（9月29日）

現在わが国経済・金融の運営は総体として平穏であり、物価動向は基本的に安定しているが、少なからぬ困難・試練に直面してもいる。世界経済はある程度好転しているが、情勢は依然として錯綜し複雑である。

18回党大会・中央経済工作会議・国務院常務会議の精神を真剣に貫徹実施し、内外経済・金融の最新動向と国際資本流動の変化に密接に注意を払わなければならない。マクロ経済政策の安定性・連続性を維持するという総体要求に基づき、引き続き穏健な金融政策を実施すると同時に、政策の的確性・協調性の増強¹に力を入れ、適時・適度に事前調整・微調整を進めなければならない²。安定成長・構造調整・改革促進・リスク防止の均衡点をしっかり把握し³、金融資源の配分を最適化し、フローをうまく使い、ストックを十分活用して、経済の構造調整と転換・グレードアップのために安定した金融環境・マネー条件を創造し、実体経済の発展に更に好く奉仕しなければならない。

金利の市場化改革を更に推進し、資源配分における市場メカニズムの基礎的役割を更に大きな程度発揮させる。人民元レート形成メカニズムの改革を引き続き推進し、合理的均衡水準における人民元レートの基本的安定を維持する。

3. 建国64周年レセプションにおける李克強総理の講話（9月30日）

新中国成立とりわけ改革開放以来、中国共産党は全国の各民族・人民の団結奮闘を指導し、中国の特色ある社会主義の道に沿って開拓・前進し、世界が注目する巨大な成果を得、小康社会の全面的実現のために堅実な基礎を打ち固めた。

今年は18回党大会精神を全面的に貫徹実施するスタートの年であり、内外の複雑な情勢に対して、党中央・国務院は科学的に判断して政策決定を行い、安定の中に前進を求め、安定の中で成果を挙げてきた。

1 第2四半期例会では、「政策の展望性（先見性）・的確性・柔軟性の増強」となっていた。

2 第2四半期例会にあった、「流動性管理の強化・改善」「マネー・貸出及び社会資金調達規模の平穏で適度な伸びの誘導」という表現は削除された。6月の資金逼迫の経験から、9月は中秋節及び国慶節前の資金需要増大を踏まえ、安定的な流動性供給が必要とされたためであろう。

3 この表現は新たに挿入された。

我々は政府機能の転換を改革深化の突破口として、政府と市場・社会の関係を正確に処理し、改革ボーナス効果の発揮に努め、市場の活力・発展の内生的動力・社会の創造力を奮い立たせ、安定成長・構造調整・改革促進を統一的に企画し、現在に資すのみならず長期にも恩恵をもたらす一連の政策措置を実施してきた。

経済の下振れ圧力が増大する状況に対し、我々は一定の政策程度を維持し、マクロ政策を安定させ、調節方式を刷新し、行政支出を圧縮し、(財政)赤字不拡大を堅持し、金融を緩和も引き締めもせず、市場の予想を有効に誘導した。

我々は精確に力を発揮し、農業の基礎を強固にし、中西部・社会事業等の脆弱部分の建設を強化し、養老・健康等のサービス業を発展させ、消費のホットスポットを育成し、構造調整で新たな歩みを踏み出した。

我々は深部にまで注力し、適時に順序立てて財政・税制・金融・投融資等の改革措置を推進し、貿易・投資の簡便化を積極的に推進し、各国と互惠協力を促進し、改革開放に新たな進展を獲得した。

我々は蘆山地震等の重大自然災害と鳥インフルエンザ等の突発的公共衛生事件に順序立てて、力強く、科学的に対応し、大衆の関心に沿って、就業・起業を促進し、食品の安全監督管理と大気汚染等への対策を強化し、民生の保障・改善に新たな成果を得た。

各方面の努力を経て、現在中国経済は安定の中で好転の傾向が現れている。我々は、今年の経済社会発展の主要予期目標を実現する自信・条件・能力がある。

わが国は正に経済の転換・グレードアップの要となる時期にあり、多くの困難・試練にも直面しており、現代化の実現にはなお長い道のりを歩まなければならない。

人民の知恵・貢献・創造は、わが偉大な祖国の発展・進歩の根本パワーである。更に素晴らしい生活を実現するには、全国各民族・人民の共同による頑強な奮闘が必要である。

我々は敢えて責を担い、堅塁を攻略し困難を克服して、改革を全面的に深化・加速し、経済の長期にわたる持続的で健全な発展と社会の不断の進歩を促進する。

発展は第一の重要任務である。我々は経済発展方式の転換を引き続き加速し、経済構造調整を強化し、内需拡大に力を入れ、工業化・都市化・新しいタイプの都市化・農業の現代化を融合して進展させ、東・中・西部地域の協調的な発展を推進し、イノベーションによる駆動を重視し、質・効率の向上を促進し、中国経済のグレードアップ版を作り上げるべく努力しなければならない。

発展の根本目的は、人民に幸福をもたらすことである。我々は雇用を民生の根本とすることを堅持し、教育・医療・衛生・文化等の各社会事業を大いに発展させ、「基本を維持し、不足を補い、最低ラインに責任を負う」ことに力を入れ、貧困扶助という堅塁攻略を強化し、都市・農村住民の所得水準を引き上げ、発展の成果を更に多く更に好く全人民にもた

らさなければならない。

社会の公正は発展活力の源である。我々は廉潔な政府・法治政府を建設し、教育の公平・就業の公平・起業の公平を推進することにより、各種市場主体がすべて公平・透明・予測可能な環境において競争・発展できるようにし、社会の全構成員が公平な機会・公平なルールの前で自身の努力により、あるべき成功を獲得できるようにしなければならない。

我々は「一国二制度」の方針を動揺させないことを堅持し、基本法に厳格に基づいて事務を処理し、香港・マカオの長期にわたる繁栄・安定を維持し、兩岸関係の平和発展を引き続き推進し、兩岸の同胞に幸福をもたらし、法に基づき在外華僑・帰国華僑・在外華僑の中国に残る家族の合法權益を保護し、中華民族の繁栄・発展の新たなページを共同で書き記す。

我々は常に変わることなく平和発展の道を歩み、国際協力において互惠・Win-Win を堅持し、世界各国と発展の機会を共に享受し、試練に共に対応し、世界の平和と地域の安定を擁護し、共に手を携えて人類の更に素晴らしい未来を創りあげる。

我々が背負った使命は、任重く道は遠い。我々は習近平同志を総書記とする党中央周囲に緊密に団結し、中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、鄧小平理論、「3つの代表」重要思想、科学的発展観を導きとし、開拓・イノベーションを行い、しっかり活動して、富強な民主文明と調和のとれた社会主義現代化国家を建設し、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現するために、たゆまず奮闘する。

(10月2日記)